

媒体関係各位

2016年2月15日(1/2枚)

九州産業大学芸術学部と40を超える地元自治体・企業が連携した開発製品を発表
大川家具や博多織のプロジェクトにも注目!

-KSU Produce Exhibition in IMS-

『九産大プロデュース展2016』開催のお知らせ

[会期] 2016.2.18(木)～3.6(日)

九州産業大学(福岡市東区)の芸術学部にも所属する学生たちが中心となり、40を超える地元企業や自治体との協働の成果を紹介する「九産大プロデュース展」が今年もイムズで開催されます。2009年2月「博多織プロモーション 絹鳴+」として始まったこの企画は、今年で8回目。学生たちが手掛けた作品は、家具や服飾、工芸品、国の重要無形民俗文化財、介護ロボット、3輪自動車開発など100点以上に及びます。大学で学んだ知識や技術を活用しながら、自主的に活動する学生たちの伸びやかで自由な感性とその場を提供する企業との取り組みを、ぜひご取材ください。



九産大プロデュース展2016 概要

[会期] 2月18日(木)～3月6日(日)

[会場] イムズB2F イムズプラザ

[HP] <http://www.kyusan-u.ac.jp>

[問合わせ] 九州産業大学芸術学部

[TEL] 092-673-5700

開発した新商品の一部は、B1F・特設コーナー
「KSUショップ」で販売されます

◎期間中、「ちびっこプロジェクト」ワークショップも開催 (小学生、親子対象)

★八女手漉和紙によるオーナメント制作

[日時] 2/21(日) 13:00～15:00

[場所] B2F イムズプラザ

[参加方法] 先着50名(材料がなくなり次第終了)

[参加費] 無料

★大川の家具メーカーによる木工細工のワークショップ

[日時] 2/27(土) 14:00～16:00

[場所] B2F イムズプラザ

[参加費] 無料



▲八女手漉和紙を染色し、ちぎり絵でうちわを制作した夏休みのワークショップより

昨年より大幅にバージョンアップしたプロジェクションマッピングが登場！

(2/2枚)



B2Fイムズプラザに、H3m×W2.7m×D2.7mの建屋を設置。彫刻専攻の大学院生が制作した女性モデル型の上に、映像メディアコースの4年生が構築したプロジェクションマッピングシステムで映像を投影します。

マッピングの組み合わせメニューは数十通り。背景+着物+帯の装いを好みどおりに仮想することができます。マッピングは、ミリ単位の微調整を必要とする神経の磨り減る作業の連続ですが、男子学生が製作したとは思えないほどの繊細な仕上がりに。

また、女性モデル(マネキン)が着用する帯は、博多織工業組合に参加する企業3社との共同開発製品です。

伝統と新しさの融合

作品としてだけでなく、販売する製品として、お客様の使い勝手や心地まで考えられたもの



現代の生活スタイルを意識。コンパクトでデザイン豊富な博多人形



大川家具工業会16社とのコラボで生まれたメイド イン 大川の家具・雑貨

博多織を活かしたギターストラップ

介護ロボットの分野にも

医・工・芸・経連携による、リハビリ・介護プロセスを革新する医療福祉ロボット実用化の研究拠点「ヒューマンロボティクス研究センター」が研究・開発を行う高齢者の入浴介助に供するパワードスーツ、高齢者の未来の移動補助具を展示。

さらに昨年、好評を博した芸術学部と工学が共同で開発した3輪自動車の2016年バージョンが登場します。



重要文化財の復刻&制作



国の重要無形民俗文化財「八女福島の燈籠人形」(人形浄瑠璃)の背景幕。日本画コースの学生を中心に、2015年より毎年1~2枚のペースで制作し、合計20枚を寄贈予定。(H3.1m×W5.3m)